

第3回 介護・福祉機器開発ワーキンググループ 介護・福祉機器開発の肝

プロダクトデザイナー 荒井利春氏

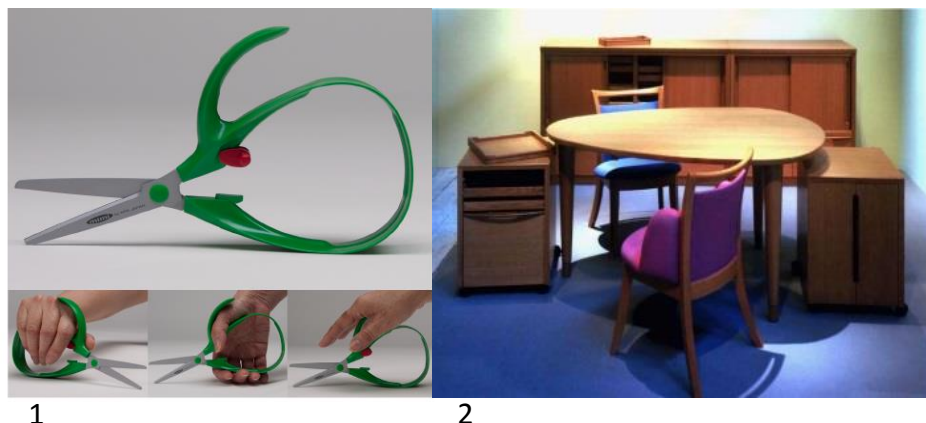
Arai UD Workshop 荒井利春実験工房代表
一般社団法人ユニバーサルデザインいしかわ理事長
金沢美術工芸大学名誉教授

講演・質疑応答

介護・福祉機器の開発は、高齢者や障害のある生活者の日常生活に不可欠な動作や行為に関わっています。したがって、必要とする機能が明快な製品開発と言えます。

優れた介護・福祉機器を開発するためには以下の5つのステップが必要となります。
(1)丁寧に現場を観察する (2)実現可能なアイデアを出す (3)簡易なプロトタイプを作る (4)機能・性能検討をする (5)製品化の検討をする

それは、難しいことではなくこのステップを踏めば必ず新たな答えとしての製品開発が実現します。この5つのステップを、具体的な事例をもとにお話いたします。そして、自由な質疑応答の時間を設け、現在の課題など次の行動につながる対話の場を設けます。



3

1. みんなのハサミmimi
2005 Good Design賞
2. Human Furniture デザインプロジェクト
2002 Good Design賞
3. "TASTE" "グリップタイプ"
1999 Good Design賞
中小企業長官特別賞

【日時】平成30年2月7日(水) 13:30~15:30

【場所】石川県鉄工会館 2階 会議室

(金沢市鞍月2丁目3番地)

【対象】 介護・福祉機器開発に関心のある県内企業等

【受講料】 無料

【定員】 20名(定員になり次第締め切ります)

【申込】 平成30年2月5日(月) 17時 ※裏面の参加申込書にてお申込みください。

<お問い合わせ先>

(公財) 石川県産業創出支援機構 プロジェクト推進部

<担当> 平井 <TEL> 076-267-6291 <FAX> 076-268-1322

<URL> <http://www.isico.or.jp/soshiki/kenkyusuishin>

<E-mail> project@isico.or.jp